

2026 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 橘 義 規
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツ **「PPA による明和町立明和北小学校への太陽光発電設備等導入事業」** **電力供給を開始しました**

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、三重県多気郡明和町立明和北小学校において、太陽光発電設備による電力供給を開始しました。

明和町では、多気町・大台町・明和町・大紀町・度会町・紀北町の近隣 6 町と三重広域スーパーシティ構想推進協議会を立ち上げ、6 町連携でのゼロカーボンの実現に向け取組みを推進。令和 3 年 4 月には 6 町共同「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050 年までに温室効果ガスの実質排出ゼロを目指しています。

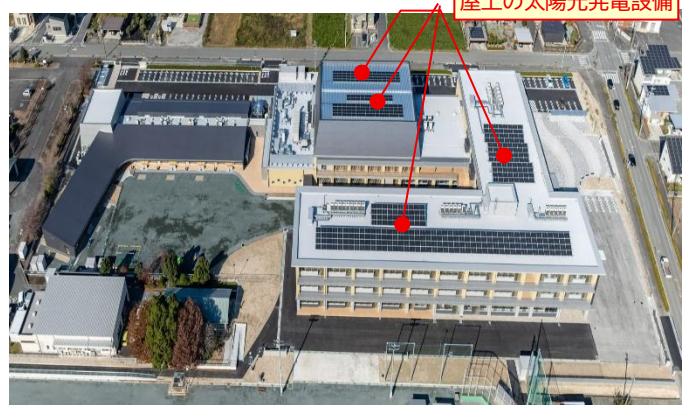
本事業は、環境省の「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」を活用し、2026 年 4 月に開校する明和町立明和北小学校の屋上に太陽光発電設備・蓄電池等を PPA により導入することで、明和北小学校や併設する明和北放課後児童クラブ、ささふえこども園で使用する電気の一部を太陽光発電設備から自家消費として供給。温室効果ガスの排出量を削減するとともに、有事の際には非常用電源として活用可能とし、防災拠点となる当該施設及び周辺地域のレジリエンス向上に貢献します。

同社は、脱炭素コンサルティング、再生可能エネルギー事業等の経験を活かし、明和町におけるゼロカーボンの実現に貢献できるよう取り組んでまいります。

【竣工した明和北小学校】



【太陽光発電設備を含む施設の全景】



※PPA とは Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略で、太陽光発電設備等を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家（地方公共団体や民間企業等）へ供給する仕組みで、初期投資ゼロの「第三者所有モデル」とも言われます。PPA による契約では中長期での契約期間を設定し、需要家は初期投資、維持管理コストが不要となり、事前に PPA 事業者と取り決めた価格で、電気使用量に応じて電気料金を支払います。

系統電力

キュービクル

災害時停電

太陽光パネル

公共施設

パワコン
(災害時自立
運転切替)

充放電

EV車

V2H

蓄電池

平常時

災害時

災害時
特定負荷へ
電力供給
(蓄電池か
らの供給)

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・日原・丸山・門司